

発行所 〒450-0003
名古屋市中村区名駅南四丁目8番17号
名古屋機工新聞社
電話(052)565-1231代 FAX(052)586-4789
購読料年8,000円 一部300円
振替口座番号 00820-8-40585
URL <https://www.kikou.co.jp>

東京ビッグサイトで月～土曜開催

JIMTOFは、工作機械やそのあらゆる周辺機器が一堂に会する「も

れ、期間中12万9018人が来場した。今回のJIMTOF2

きない状況での開催となる。引き続き高い出展ニーズが見込まれ、効率的

026は、2008年以降、土曜日・日曜日を含んだ6日間としてきた会期を、月曜日から土曜日までに変更。ウィークデーを1日長くし、現代のビジネス形態に沿った開催日程とした。

また、今回は東京ビッグサイトの大規模改修工事により、全体面積の約22%にあたる東展示棟4、5、6ホール(約2万5000㎡)が使用できない状況での開催となる。引き続き高い出展ニーズが見込まれ、効率的

JIMTOFでは出展者の展示だけでなく、主催者による多様な併催企

キービジュアル

株式会社
長村商店
名古屋浄心
電話521-1151大代

〒456-0002 名古屋市熱田区六野 2-1-3
名古屋営業所 TEL 052-882-7121
本社東京・支店 全国主要都市

ンドを体感できる企画展示のほか、出展者と学生を結ぶ企画・イベントを拡充して未来のものづくり継承にも注力した企画などを展開する。特別併催展として前回・前々回開催された「Additive Manufacturing (AM) エリア」については、会場縮小の影響により実施しない予定としている。

その他、出展者・来場者サービスの更なる充実



6日間

【会場】東京ビッグサイト

【主催】一般社団法人日本工作機械工業会、株式会社東京ビッグサイト

【後援】（予定）経済産業省、東京都、日本商工会議所

鍛圧機械工業会、日本精密機械工業会、（一社）日本機械工業会、（一社）日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、研削砥石工業会、ダイヤモンド工業協会、日本光学測定機工業会、（一社）日本フルードパワー工業会、（一社）日本試験機工業会、（一社）日本歯車工業会、

【展示場面積（予定）】
9万2850㎡（東※・西・南展示棟）※東4・6ホールを除く（期間中

開
催
概
要

【名称】JIMTOF
2026（第33回日本国
際工作機械見本市）、T
he 33rd JAPA
N INTERNATIONAL
ONAL MACHIN
E TOOL FAIR
【開催趣旨】工作機械
およびその関連機器等の
内外商取引の促進ならび
に国際間の技術交流をは
かり、もって産業の発展
と貿易の振興に寄与する
ことを目的とする

【会期】2026年10
月26日(月)～10月31日(土)の

ル』『レジリエンス』の3つのキーワードを念頭に、研究開発した成果が具体的かつ最適なソリューションとして披露され



るものと考え
えている。
それが製造
業の競争力
強化と価値
創造に寄与
し、政府の
方針・政策
と相まって
設備投資の
び、設備の
返りを強力
ることを期待
国展者のパ
が最大限発

されるよう、限られたスペースを有効活用し、効率的なレイアウトとスムーズな人流創出に努めた」と挨拶。

東京ビッグサイトの岩瀬和春常務は、今回のキービジュアルについて「最先端のものづくりと次世代へと継承されていく技術を『折り紙の鳥』で表現した。多彩な鳥たちは工作機械に関連する様々な業界を象徴しており、産業全体がJIMT

OFを通じて世界へ、そして未来へと飛躍していく姿を描いている。果てなき高度へ 羽ばたく技術」というキャッチコピーには、JIMTOFに集結する工作機械業界の『高度』な技術がさらなる『高み』へと羽ばたき、果てしない未来につながっていくようお願いを込めた」とコンセプトを紹介し、多くの参加に向け積極的なPRを展開していく考えを示した。

所
【協賛】日本工作機械
輸入協会、（一社）日本

“つくる”を支え、
“よろこび”のそばに。

トップ工業株式会社
新潟県三条市塚野目 2190-5

つくるよろこび

TOP

リニール工事中のため
業会員◇ 2025年10月1日(水)9時00分～10月

【**展覧物**】工作機械、鍛圧機械、工作機器、機械工具、ダイヤモンド、CBN工具、研削砥石、

31日(金)23時59分、**〈国内〉**
・海外一般〉2025年
11月4日(火)9時00分〜11
月18日(火)23時59分

【申込方法】 JIMT
OF公式Webサイト
(www.jimtof.org)
上からの申し込みとなる。
公式Webサイトに
設置される「出展申込フ
ォーム」より必要事項を
入力し、申し込む。

【出展申込に関する問
合せ先】東京ビッグサイ
情報 資材・製品・技術および

出展申込はWebで
10月1日受付開始
【申込期間】〈主催者
・協賛団体会員／海外工
トJIMTO事務局
(E-mail : jimto@
tokyo-bigsight.co.
jp) ☎03-6460-1
13333)

商社+ α =TSUBO

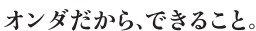


Best Solution Partner

株式会社 ツボイ

本社 〒467-0868 名古屋市瑞穂区大喜新町4の9
TEL(052)882-2688(代) FAX(052)882-2687
物流センター 〒467-0866 名古屋市瑞穂区宝田町6の23
TEL(052)882-6686

配管資材の総合メーカー、あなたの暮らしを支えます。



S ONDA

〒501-3263 岐阜県関市広見851番地の3
<https://www.onda.co.jp/>

暮らしを、とめない。



 株式会社 **オータケ**

〒460-0002 名古屋市中区丸の内二丁目1番8号
TEL(052)211-0150 FAX(052)211-0250
札幌・新潟・東京・静岡・北陸・名古屋・関西・九州
神奈川・北関東・名古屋物流センター 浦安物流センター
URL <https://www.kk-otake.co.jp>



電子商取引 (EDI・EOS) 連携のお手伝いを致します

機械工具商向け
販売管理システム **機イメイトII**

機エイトが持つ豊富な商品データベースが、お客様のご要望にお応えします！



株式会社ブロードリーフ <http://www.broadleaf.co.jp/> 全国35拠点

中部プロダクト営業課 TEL 03-0004 名古屋東区基3-22-8 ニューザ・ナゴヤ5F TEL 052-856-2620 FAX 052-856-2622

来年4月、ポルトメッセなごやで

『2026中部パック』開催

出品申込受付中！11月末まで

中部包装食品機械工業会(会長 生田涌希氏・フジキカイ社長)は2026年4月22日(水)～25日(土)の4日間、包装・食品・製パン・製菓・物流機械・衛生・環境・検査機器・包装資材、食品材料などの総合展「2026中部パック」をポルトメッセなごや第1展示館で開催する。

また、毎回好評の「特別講演会」、商品PR・販売コーナー「チューピーラザ」もパックDEマルシェを引き続き実施するほか、多彩なイベントやリクルート関連の催しも企画し、来場者を迎える。Facebook、X(旧ツイッター)やYouTubeなどのSNSで様々な情報を配信している。

開催時間は午前10時～午後5時。今回から最終日の25日(土)のみ午後4時までとなる。

現在、2026中部パック事務局(052-452-3161)では出品申し込みを受け付けている。申し込みは、公式サイト▼<https://chubupack.or.jp/>のトップページ「出品申込」からWEBで行える。

企画として「特別コンパクトブース」(小間サイズ2m×2m)も新設した。

7月18日に名古屋市内で開かれた記者発表会で、生田会長は「昨年は工業会設立50周年の年であり、ここ中部地区で長年に渡って開催してきた展示会も新たなスタートを切ることができた。出品社の方からは、来場者として商談する時間が持てて中身の濃い展示会だったと評価を頂いた。ユーザーにとっても新たな情報入手するために展示会は不可欠なものになっていると感じている。企業の設備投資は米国の政策の不確実性の高まりから一部で様子の動きが見られるものの、人手不足対応やデジタル化、脱炭素、サプライチェーン強靱化等の

ニーズは根強く、総じて拡大傾向が続くようだ。中部地区の特徴は、自動車や航空機産業だけではなく、農業も日本有数の生産高を誇っている。複数のモノづくりの中心であり、日本の中心に位置する場所である。見本市を開催することはとても意味のあることだと挨拶。

吉田眞治2026中部パック実行委員長(ヨシダキカイ社長)は今回のテーマに触れ「私たち包装機械メーカー、食品機械メーカー及びそれに関わるすべてのメーカーや商社が、食を通じて持続可能な社会を目指し、豊かな未来を想像し、新しい物を創造していく。これが我々業界の使命だと考えている。食品業界の未来は、常に安全なものを消費者に提供すること

と、そして更に安心して食べられる環境を整えていく方向に向かっている。その反面、食品・包装の原材料不足や価格の高騰、人手不足、食品ロスの問題など課題はたくさんある。我々は

食品業界の変化を敏感に感じ取り、ユーザーのよい協力者となって共に繁栄できるように心がけていきたい。ここ中部地区において、進化した展示会場でゆくり見て頂き、時間をかけて商談できる展示会を目指している」と意気込みを語った。

共存共栄の道を拓く

▼主催 中部包装食品機械工業会

▼後援 (申請中) 愛知県・名古屋市・名古屋商工会議所・日本貿易振興機構名古屋貿易情報センター

▼協賛 (申請中) 日本包装機械工業会/日本食品機械工業会/日本製パン工業技術協会/東京糧食機工業協

同組合/日本ロジスティクス/イクス/愛知県菓子工業組合/包装食品技術協会/愛知工研協会/日本豆腐機器連合会/日本厨房

装リース/セロファン工業会/中部包装資材協議会/日本粘着テープ工業会/全日本包装資材連合会/日本印刷産業機械工業会/愛知県印刷工業組

合/東海北陸シーリング印刷協同組合/中日新聞社/日刊工業新聞社/中部経済新聞社/日本工業新聞社/中部日本放送/東海ラジオ放送/東海テレビ放送/中京テレビ放送/メ〜テレ/テレビ愛知

▼会期 2026年4月22日(水)～25日(土)の4日間

▼開催時間 午前10時～午後5時(最終日25日(土)は午後4時まで)

▼会場 ポルトメッセなごや(名古屋港区金城ふ頭2-2)

▼展示規模 第1展示館/展示面積 2万160㎡

▼入場料 1,000円(消費税込)

▼併催行事 出品社によるプレゼンテーションセミナー、事務局主催による特別講演会

会場: ポートメッセなごや新第1展示館

主催: (一社)中部包装食品機械工業会

お問い合わせ

公式サイト

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

三菱電機メカトロニクスフェア 2025 開催

株式会社 名古屋市昭和区緑町3-26
TEL(052)732-5211(代)

-0171(代)	岐阜営業所	TEL(058)253-3611(代)
-6031(代)	各務原営業所	TEL(058)371-4180(代)
-6150(代)	大垣営業所	TEL(0584)87-3505(代)
-5211(代)	三春日営業所	TEL(059)376-3111(代)
-3211(代)	清見営業所	TEL(059)222-6493(代)
-1121(代)	東浦営業所	TEL(0562)82-0055(代)
-1101(代)	安城営業所	TEL(0566)73-5010(代)
-2131(代)	南在庫センター	TEL(052)811-1101(代)
-3211(代)	和合在庫センター	TEL(0561)72-3299(代)
-4141(代)		

第1回中日本イゲタロイ会総会を開催

会長に前嶋孝行氏(前島商会社長)

住友電工会を再編し、販売支援強化

住友電気工業ハードメタル事業部が事務局を務めるイゲタロイ会再編後の第1回目となる「中日本イゲタロイ会総会」が6月18日、名古屋マリオットアンソニアホテルで午後2時30分より開かれた。

総会は藤富浩二(ハードメタル事業部流通販売部)名古屋支店グループ長の司会で進められ、開会にあたって前嶋会長が「住友電工さんがここ数年、後押しされてきた大阪・関西万博。世間ではネガティブな意見が多かったが、開幕したら非常に盛り上がりつつあり、このままの勢いでいけば目標来場者数も達成できるのではないかと最近では報道されている。この新生中日本イゲタロイ会も、会員・問屋・住友電工さんが三位一体となってイゲタロイ製品を拡販し、数字を上げて皆が潤う。こ

れが最終目標だと思っている。そのために『まずはやってみよう』という気持ちで今年1年、一緒に運営していきたい」と挨拶。

メーカー挨拶では、佐橋稔之住友電気工業常務が「平素はイゲタロイ製品、スミボロン・スミダイヤ製品は、厳しい中でも皆様の協力を頂きながら様々な施策に取り組み、増収増益を目指したい」と表明。佐橋常務は「トランプ関税や中国のレアメタル・レアアースの輸出規制を懸念材料に挙げ、超硬工具の原材料であるタンクステンには、グローバルに見ると8割を中国に頼っているのが現状。資源の無い日本でのタンクステンを確保するには、お客様で使用する超硬工具をスクラップし、リサイクルして再度活用するという活動が重要になってくる。当社でも推進していくが、場合によっては切削工具業界全体、あるいは経産省など国を巻き込んだ対策まで進めていく必要がある」と話している。

新生イゲタロイ会の概要について、本城伸英流通販売部企画グループ長より説明された。

新生イゲタロイ会は、①高い拡販意欲にて販売実績を上げている会員店へ拡販支援を一層強化し、シェアアップを図る②従来以上に魅力的な拡販企画を用意し、会員店の拡販促進に貢献する③全国統一的な運営とし、拡販に向けた住友の取り組みをより効果的に共有する」という3点を目的に発足。

これまで東日本、東海、北陸、西日本、九州の5地区で構成されていたが、今回、「東日本」はそのままで、東海と北陸を統合して「中日本」、西日本と九州を統合して「西日本」の3地区とし、全国統一的な運営にすることで拡販方針の浸透強化を図っていく。会費の徴収は行わず、会合やイベントにおいて特別会費を徴収する予定としている。

また、会員区分を設け、区分に応じた施策を用意。入退会規則に基づき毎年1月に会員の異動を行う。本城氏は、プレミアム店の第一線営業担当者を対象にした切削工具販売技術習得のための約8%増の売上を目指すとした。

営業活動報告では、辰巳勝彦流通販売部長が新製品・新規市場拡販、技術サポートなどの重点実施事項について説明。ユーザー囲い込みに向けた、技術情報誌「Sumi Tool TODAY」(2025年リニューアル)、SNS、メルマガによる情報発信強化についても報告した。

タンクステン原料については、記村尚義業務部長が調達リスクについて説明した上で、リサイクルを拡大してタンクステンの安定調達を強化する同社の取り組みを紹介し協力を求めた。

総会終了後は優秀会員会社表彰が行われ、最優秀賞1社、優秀賞7社、飛躍賞5社、新製品拡販賞とキャンペーン拡販賞各1社およびリサイクル最優秀賞1社の計16社に、佐橋常務より感謝状と記念品が贈呈された。

午後4時30分から行われた講演会では、「地方企業の採用難を乗り越える」地方企業のチーム組成とワークフロー」と題して小田島春樹氏(愛びや社長)が約1時間半にわたって講演した。

この後、会場を移して懇親会が催され、青木雅彦山善執行役員ツール&エンジニアリング事業部長の発声で乾杯。イゲタロイ会恒例の大ビンゴ大会で楽しく盛り上がり、午後8時前に久我浩一ノダキ常務の中締めで散会した。



再編後、初の総会に多数の会員店が出席



挨拶する前嶋会長

全体、あるいは経産省など国を巻き込んだ対策まで進めていく必要がある」と話している。

新生イゲタロイ会の概要について、本城伸英流通販売部企画グループ長より説明された。

新生イゲタロイ会は、①高い拡販意欲にて販売実績を上げている会員店へ拡販支援を一層強化し、シェアアップを図る②従来以上に魅力的な拡販企画を用意し、会員店の拡販促進に貢献する③全国統一的な運営とし、拡販に向けた住友の取り組みをより効果的に共有する」という3点を目的に発足。

これまで東日本、東海、北陸、西日本、九州の5地区で構成されていたが、今回、「東日本」はそのままで、東海と北陸を統合して「中日本」、西日本と九州を統合して「西日本」の3地区とし、全国統一的な運営にすることで拡販方針の浸透強化を図っていく。会費の徴収は行わず、会合やイベントにおいて特別会費を徴収する予定としている。

また、会員区分を設け、区分に応じた施策を用意。入退会規則に基づき毎年1月に会員の異動を行う。本城氏は、プレミアム店の第一線営業担当者を対象にした切削工具販売技術習得のための約8%増の売上を目指すとした。

営業活動報告では、辰巳勝彦流通販売部長が新製品・新規市場拡販、技術サポートなどの重点実施事項について説明。ユーザー囲い込みに向けた、技術情報誌「Sumi Tool TODAY」(2025年リニューアル)、SNS、メルマガによる情報発信強化についても報告した。

タンクステン原料については、記村尚義業務部長が調達リスクについて説明した上で、リサイクルを拡大してタンクステンの安定調達を強化する同社の取り組みを紹介し協力を求めた。

総会終了後は優秀会員会社表彰が行われ、最優秀賞1社、優秀賞7社、飛躍賞5社、新製品拡販賞とキャンペーン拡販賞各1社およびリサイクル最優秀賞1社の計16社に、佐橋常務より感謝状と記念品が贈呈された。

午後4時30分から行われた講演会では、「地方企業の採用難を乗り越える」地方企業のチーム組成とワークフロー」と題して小田島春樹氏(愛びや社長)が約1時間半にわたって講演した。



住友電工の佐橋常務



SUMITOMO
CARBIDE - CBN - DIAMOND
Global Support, Global Solutions.

剛性と切りくず排出性を両立
最大L/D=7の深穴加工を実現



インサート交換式ドリル
SumiDrill GDX型



4コーナー仕様
外周刃 中心刃

フリーダイヤル 110番
0120-159110
技術相談サービス 9:00~12:00, 13:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

<https://www.sumitool.com>

SUMITOMO ELECTRIC GROUP

仕入れ先と連携を深め情報共有

地域のライフラインを支える

村松商店「第28回元浜会」を開催

管材・設備機器等の総合商社、村松商店（社長＝村松尋代氏、本社＝浜松市中央区）の「第28回元浜会」が7月4日、浜松市内のオークラアクトシティホテル浜松で午後2時より開かれ、仕入れ先178名と同社社員を合わせて総勢約220名が参加した。

村松美和副社長がピアノを奏でる中、参加者が着席。司会を務める東部支店の佐野翔一郎氏と西部支店の太田良太郎氏より開会の辞が述べられた。冒頭、村松社長が「本日は第28回元浜会に参加頂き、有難うございませう。コロナ禍で開催できなかった期間もあり、元浜会が始まって31年目と

なり、迎えた静岡県に縁のあるゲストは総勢900名に上るといふ。また、長年、静岡県の表彰審査委員を務められるなど、静岡県にとってなくてはならない存在となつてはいる。企業として水道管に起因する道路の陥没事故は全国で2022年に2600件起きて

いる。上水道管においては年間約2万件の漏水・破損事故が発生しており、老朽化対策が急務だといふこと。今後益々ライオンである上下水道事業の修繕や補強、更新の需要は増えてくると思つてはいる。村松商店様はじめ元浜会にご参集の皆様には、これらの需要をしっかりと捕捉して

ガッチリと儲けて頂きたい」と述べて、乾杯の音頭をとった。宴では、静岡県のFMラジオ局K-mix（静岡エフエム放送）で村松社長がパーソナリティーを務めている「お元気で」の公開収録を模し、村松美和副社長をゲストに迎えたトークショ

「EXC100L+」は増収増益で過去最高の売上高となった。これも仕入れ先様の協力のもと、ここにいる営業・仕入れ担当の社員をはじめ、アシスタントや倉庫・物流の社員一人一人が日々頑張ってきた結果だと認識している。これからも100年、200年と続けていく会社にしていきたい」と挨拶。

市インクルーシブ活動の支援を継続される。私たち企業にとって本当にお手本となる、地域と企業の一体に取り組みされている。地域のライフラインを支える会社として、益々のご発展を祈念する」と述べた。

堀川達也JFEスチール名古屋支社長は乾杯の挨拶で、同社が所属する中部経済連合会が発表した「強靱かつ持続可能な上下水道事業に向けて」の緊急提言を紹介。その中で「私が一番印象に残つたのが、老朽化した下水道管に起因する道路の陥没事故は全国で2022年に2600件起きて

社会的ニーズである環境への配慮、軽量化、高い施工性などの特長を持つ商品で社会に貢献し、かつ

「EXC100L+」による微細穴加工（板厚0.5mm）への微細穴加工において、ピッチ・穴径精度±0.05mm以内を達成。面粗度Ra0.041μm、Rz0.309μmを実現し、MTフェルール金型の高精度加工に最適であることが示された。

超精密ワイヤ放電加工機

「EXC100L+」販売開始

ソディック 超精密加工と省エネを両立

ソディック（社長＝塚祐次氏、本社＝横浜市都筑区）は7月16日、オールセラミック製のリニア放電加工機「EXC100L+」の販売を開始すると発表した。AI需要を背景とした高速光通信に伴い需要が拡大しているMTフェルール（光コネクタ金型）をはじめとする電子部品・半導体業界や、時計・精密機器業界、医療機器業界などで必要とされるナノ領域での超精密加工のニーズ

に対応する。「EXC100L+」は、従来機「EXC100L」の加工性能はそのままだ、省エネ性能を向上。加工液処理の制御を最適化することで、従来機と比較して最大25%の消費電力削減を実現した。

また、φ0.02mmの超極細ワイヤに対応する自動結線機能を標準搭載。ワイヤを誘導する結線用のパイプが、上ガイドを貫通してワーク上面に接触することで、凹凸のあるワークにも対応する。

さらに、MTフェルール向けに、「ロング丸ダイヤス装着アタッチメント」や「Quick Up

Search」などの特別機能を含む「MTフェルール」もオプションとして用意。小径狭ピッチの下穴でも安定した結線が可能である。

機械本体の塗装色には高級感、高品質感のあるガンメタルグレイを採用。さらに、LEDライトやLED銘板の採用により視認性が向上し、稼働状態の把握が容易になった。

「EXC100L+」の販売は「オールセラミック製ホディはか、超精密加工を可能にする主な

機能」

●世界初の完全非接触XY直交テーブル
自社製セラミック製エスライダとリニアモーターの組み合わせにより、ねじレス駆動を実現。ガイドとスライダの間の微小な隙間にエアを送り込み、非接触でスライドすることで摩擦・発熱を防ぐ。一定圧力により絶えず真直性を保持し、ピッチング・ヨーイング・ローリングを最小化し、最小駆動単位0.01μm（10ナノメートル）を達成し、超精密加工を可能にする。

●省エネ性能と高精度を両立させる高精度加工液冷却装置と一定温加工液循環システム
加工液の噴流・循環・送液をフルラインバータ化。加工液の流量を検出し、加工状況に応じてそれぞれの動作を最適にコ

ている」と述べて中絶め。

当日参加した村松商店社員が登壇し、倉嶋潤常務執行役員西部支店長が「今年度創業92年という長い歴史の中で、先輩方が築き上げ、現在私たちが引き継いでいるお客様、仕入れ先様との信頼関係をしっかりと活用し、静岡県内の正確な情報をいち早く収集して皆様方と共有しながら、良い成果を上げられるようベテランから若手まで一枚岩となつて取り組んでいくので、今後ともご指導を宜しくお願いします」と決意を述べて、閉会した。

●LP2W電源による熟練作業者のノウハウを超えるナノ領域加工を実現

現LP2W電源では3次元ソリッドモデルを直接取り込み加工に利用することで、飛躍的な加工性能アップを実現する。最適な加工条件が3次元ソリッドモデルから自動的に作成されるため、大幅な無人化、省力化が可能となる。

「EXC100L+」による微細穴加工（板厚0.5mm）への微細穴加工において、ピッチ・穴径精度±0.05mm以内を達成。面粗度Ra0.041μm、Rz0.309μmを実現し、MTフェルール金型の高精度加工に最適であることが示された。

た。増加した機種はタンク（139.4%増）、運搬機械（90.7%増）など11機種、減少した機種は1機種だった。

外需は22.8%増の2511億4800万円。プラントは8件で682億9700万円だった。増加した機種はボイラ・原動機（274.7%増）、金属加工機械（147.7%増）など8機種、減少した機種は4機種だった。

日本産業機械工業会（会長＝金花芳則氏）が8月20日発表した2025年6月の産業機械受注高は、前年同月比33.1%増の7281億6500万円、2か月連続して前年を上回った。

内需は39.3%増の4770億1700万円、このうち製造業向けが26.9%増、非製造業向けが46.0%増、官公需向けが52.5%増、代理店向けが10.0%増だった。

2025年6月の産業機械受注高

7281億6500万円 前年同月比33.1%増

日本産業機械工業会

（会長＝金花芳則氏）が

8月20日発表した2025

年6月の産業機械受注

高は、前年同月比33.1

%増の7281億6500

万円、2か月連続して

前年を上回った。

内需は39.3%増の47

70億1700万円、こ

のうち製造業向けが26

・9%増、非製造業向け

が46.0%増、官公需向

けが52.5%増、代理店

向けが10.0%増だっ

た。増加した機種はタン

ク（139.4%増）、運

搬機械（90.7%増）な

ど11機種、減少した機

種は1機種だった。

外需は22.8%増の2

511億4800万円。

プラントは8件で682

億9700万円だった。

増加した機種はボイラ

・原動機（274.7%増

）、金属加工機械（1

47.7%増）など8機

種、減少した機種は4

機種だった。

日本産業機械工業会

（会長＝金花芳則氏）が

8月20日発表した2025

年6月の産業機械受注

高は、前年同月比33.1

%増の7281億6500

万円、2か月連続して

前年を上回った。

内需は39.3%増の47

70億1700万円、こ

のうち製造業向けが26

・9%増、非製造業向け

が46.0%増、官公需向

けが52.5%増、代理店

向けが10.0%増だっ

た。増加した機種はタン

ク（139.4%増）、運

搬機械（90.7%増）な

ど11機種、減少した機

種は1機種だった。

外需は22.8%増の2

511億4800万円。

プラントは8件で682

億9700万円だった。

増加した機種はボイラ

・原動機（274.7%増

）、金属加工機械（1

47.7%増）など8機

種、減少した機種は4

機種だった。

日本産業機械工業会

（会長＝金花芳則氏）が

8月20日発表した2025

年6月の産業機械受注

高は、前年同月比33.1

%増の7281億6500

万円、2か月連続して

前年を上回った。

内需は39.3%増の47

70億1700万円、こ

のうち製造業向けが26

・9%増、非製造業向け

が46.0%増、官公需向

けが52.5%増、代理店

向けが10.0%増だっ

た。増加した機種はタン

ク（139.4%増）、運

搬機械（90.7%増）な

ど11機種、減少した機

種は1機種だった。

外需は22.8%増の2

511億4800万円。

プラントは8件で682

億9700万円だった。

増加した機種はボイラ

・原動機（274.7%増

）、金属加工機械（1

47.7%増）など8機

種、減少した機種は4

機種だった。

日本産業機械工業会

（会長＝金花芳則氏）が

8月20日発表した2025

年6月の産業機械受注

高は、前年同月比33.1

%増の7281億6500

万円、2か月連続して

前年を上回った。

内需は39.3%増の47

70億1700万円、こ

のうち製造業向けが26

・9%増、非製造業向け

が46.0%増、官公需向

けが52.5%増、代理店

向けが10.0%増だっ

た。増加した機種はタン

ク（139.4%増）、運

搬機械（90.7%増）な

ど11機種、減少した機

種は1機種だった。

外需は22.8%増の2

511億4800万円。

プラントは8件で682

億9700万円だった。

増加した機種はボイラ

・原動機（274.7%増

）、金属加工機械（1

47.7%増）など8機

種、減少した機種は4

機種だった。

日本産業機械工業会

（会長＝金花芳則氏）が

8月20日発表した2025

年6月の産業機械受注

高は、前年同月比33.1

%増の7281億6500

万円、2か月連続して

前年を上回った。

内需は39.3%増の47

70億1700万円、こ

のうち製造業向けが26

・9%増、非製造業向け

が46.0%増、官公需向

けが52.5%増、代理店

向けが10.0%増だっ

た。増加した機種はタン

ク（139.4%増）、運

搬機械（90.7%増）な

ど11機種、減少した機

種は1機種だった。

外需は22.8%増の2

511億4800万円。

プラントは8件で682

億9700万円だった。

増加した機種はボイラ

・原動機（274.7%増

）、金属加工機械（1

47.7%増）など8機

種、減少した機種は4

機種だった。

日本産業機械工業会

（会長＝金花芳則氏）が

8月20日発表した2025

年6月の産業機械受注

高は、前年同月比33.1

%増の7281億6500

万円、2か月連続して

前年を上回った。

内需は39.3%増の47

70億1700万円、こ

のうち製造業向けが26

・9%増、非製造業向け

が46.0%増、官公需向

けが52.5%増、代理店

向けが10.0%増だっ

た。増加した機種はタン

ク（139.4%増）、運

搬機械（90.7%増）な

ど11機種、減少した機

種は1機種だった。

外需は22.8%増の2

511億4800万円。

プラントは8件で682

億9700万円だった。

増加した機種はボイラ

・原動機（274.7%増

）、金属加工機械（1

47.7%増）など8機

種、減少した機種は4

機種だった。

日本産業機械工業会

（会長＝金花芳則氏）が

8月20日発表した2025

年6月の産業機械受注

高は、前年同月比33.1

%増の7281億6500

万円、2か月連続して

前年を上回った。

内需は39.3%増の47

70億1700万円、こ

のうち製造業向けが26

・9%増、非製造業向け

が46.0%増、官公需向

けが52.5%増、代理店

向けが10.0%増だっ

た。増加した機種はタン

ク（139.4%増）、運

搬機械（90.7%増）な

ど11機種、減少した機

種は1機種だった。

外需は22.8%増の2

511億4800万円。

プラントは8件で682

億9700万円だった。

増加した機種はボイラ

・原動機（274.7%増

）、金属加工機械（1

47.7%増）など8機

種、減少した機種は4

